



京都府 京都青果合同(株) 『国産果実 伝統野菜をアジア圏へ』

【主な品目】

国産果実、伝統野菜(京野菜等)等

【主な輸出先国・地域】

香港、シンガポール、米国、台湾等

【輸出取組の概要】

- ◆ 京都市中央卸売市場の関係者と連携し、国産果実、伝統野菜(京野菜等)の展示・試食宣伝を実施する「ASIA FRUIT LOGISTICA(アジア国際果実・野菜マーケティング展)」をはじめ、国内・海外見本市に参加し、積極的なPR活動を実施。(当国際見本市へは平成26年から出展し、令和6年で11回目)

【輸出実績】 (平成14年度より輸出開始)

	輸出額(万円)	輸出量(t)	出荷時期
令和5年度	52,000	930	通 年
令和4年度	48,900	720	
令和3年度	44,700	800	



【取り組む際に生じた課題】

- ・ 証明書類(衛生証明書、梱包証明書等)の提出要請国が多い。
- ・ 輸出への関心度が低いJAや県では証明書の取得ができないところがある。
- ・ 船運賃、航空運賃の高騰により、アジア圏外への提案が難しい環境になっている。

【生じた課題への対応】

- ・ 国ごとに必要な証明書を整理するとともに、取得できる機関をリストアップするなど、要請に対して積極的に対応した。
- ・ アジア圏内の販売に集中。試験輸送を行い、顧客および販路を開拓した。



【対応の結果】

- ・ 証明書が取得できる所が限られ、取引が小規模となる。
- ・ 集中的な販売や試験輸送により、新規、潜在顧客を獲得。

【今後の課題・展望】

- ・ 輸出量は増加傾向にあるものの、比率の高いりんごの作柄に左右される。
- ・ 輸出先は香港が大部分を占めるが、経済の落込み・処理水問題等により、他国への展開は必要。
- ・ 日本産青果物の模倣品や中国産・韓国産のシャインマスカットなど近年品質が向上している。



【ウェブサイト】 <https://www.kyoka.co.jp/index.html>

【連絡先】 担当者名: 蒲田(野菜)、石井(果実) TEL: 075-315-7200